

立命館大学研究部 主催 [連続企画]

研究倫理と研究のあり方に関する 学習・懇談会

本学教職員
・学生対象

本学では「平和と民主主義」の教学理念、研究倫理指針および学外交流倫理基準を定めており、軍事開発を目的とする研究・教育を行わないこととなっています。では、軍事開発を目的とする研究・教育を行わないことは学問の自由や大学の自治とどう関わっているのでしょうか。今回の学習・懇談会では、憲法学の視点から講演をいただき、軍事研究と学問・大学のあり方を考える機会とします。

みなさま奮ってご参加ください!

軍事研究と学問・大学 — 憲法学の視点から —

講師: 小沢 隆一 (おざわりゅういち)

東京慈恵会医科大学教授・憲法学者

民主主義科学者協会法律部会副理事長

「日本国憲法の平和主義と軍事研究 憲法学の視点から」

民主主義科学者協会法律部会機関誌『法の科学』49号(日本評論社・2018年9月)

など著書多数



<講演内容(講師より)>

日本国憲法9条がいよいよ明文改憲の俎上にあげられようとする中、防衛省の「安全保障技術研究推進制度」が提起した軍事研究問題は、現在の日本の憲法体制と大学・学術をめぐる深刻な状況を集約的に示しています。またこの問題は、科学者コミュニティに対して、学術と社会との関わりに関する洞察と、その中でどのような「立ち位置」をとるかという倫理的自己修練という課題を投げかけています。それは同時に、私たちの研究・教育活動の基盤である大学という「場」の今日的な構造とそれをとりまく環境を把握するとともに、そのあるべき方向性を模索することを必然的に要請しています。こうした「問題意識」から、日本国憲法の平和主義からみた軍事研究、学問の自由と軍事研究に関わる問題、軍事研究と大学改革の関わりなどについて皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

2019年

1月22日(火) 12:30~14:00

<メイン会場>

衣笠 至徳館 3F 301会議室

<サテライト会場>

朱雀 6F 601会議室西

B K C アドセミナリオ3F 301

O I C A棟 3F AN328

参加を希望される方は開催日前日までに以下のメールアドレスに所属とお名前、参加キャンパスをお知らせ下さい。

res-plan@st.ritsumei.ac.jp

担当: 研究企画課 橋詰

TEL:075-813-8199(内線510-2405)

当日飛び入り参加も大歓迎!